

日本社会事業大学 特別篇

親子で考える就職力で見ると大学の選び方
就職に強い大学

朝日新聞出版

AERA MOOK『就職力で選ぶ大学2023』

(2022年8月31日発売)に広告掲載

大学 日本社会事業大学

福祉職への就職率9割以上

福祉のリーダーを養成する専門教育機関

日本社会事業大学は、戦後まもなく国の政策により、日本初の福祉専門大学として開校した。それ以来、校歌の一節にある「忘我の愛と智の灯」を持った指導的社会的福祉従事者（福祉リーダー）を養成する全国唯一のモデル校として、数多くの福祉に関する人材を輩出してきた。

学内では、学生が希望する職業に就き、生涯にわたって個々の力を発揮できるよう、就職相談員などが個別の就職相談から履歴書の添削、模擬面接まで幅広く対応し、一人ひとりに応じた就職支援をおこなって、少人数校だからこそ可能な、きめの細かいサポートが展開されている。また、公務員福祉職ガイダンスや、就職試験対策

講座、求人企業を集めた法人説明会など、年間を通じた多岐にわたる就職支援行事が全学年対象で実施されているなど、就職支援の手厚さがうかがえる。

資格試験に関しては、社会福祉士の受験資格を得るためのカリキュラムが全学生に必修科目として組み立てられており、現役で合格することを目的とした指導が行われている。その他にも週に一度、若しくは期間集中で行われる対策講座や模擬試験があり、その甲斐もあって社会福祉士試験の合格率は全国平均を大きく上回り、他の資格試験においても、高い合格率を誇っている。

就職先に関しては約9割が社会福祉分野となっており、学生の「目指す福祉職」へのブ

■2022年3月卒業生就職率

就職率 **96.97%**
(就職決定者192名/就職希望者198名)

第34回社会福祉士国家試験

現役合格率 **54.3%**
(合格者数107名/受験者数197名)

※全国平均合格率**31.1%**
(合格者数10,742名/受験者数34,563名)

第34回介護福祉士国家試験

現役合格率 **100%**
(合格者数10名/受験者数10名)

レない目的意識と大学の支援体制の相乗効果といえる。そして、多くの卒業生が全国各地の福祉現場で活躍しており、U・Iターン就職に役立つ同窓会ネットワークが全国に広がり続けているのも、強みの一つだ。



日本社会事業大学